



2014年12月1日

各 位

会 社 名 キョーリン製薬ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山下 正弘  
(コード番号 4569 東証第1部)  
問 合 せ 先 コーポレートコミュニケーション統轄部長 宮木 修次  
電 話 03-3525-4707

## 喘息治療配合剤「フルティフォーム®50 エアゾール 120 吸入用」、 「フルティフォーム®125 エアゾール 120 吸入用」の新発売について

キョーリン製薬ホールディングス株式会社の子会社である杏林製薬株式会社(本社:東京都千代田区、社長:宮下三朝)は、昨年11月に発売した「フルティフォーム®」について、薬価収載後1年が経過し、長期投与が可能(新医薬品の投与期間制限解除)となることに併せて、本日、30日処方用の「フルティフォーム®50 エアゾール 120 吸入用」、「フルティフォーム®125 エアゾール 120 吸入用」を新発売いたしました。

本剤は、これまでに気管支喘息の呼吸機能の改善および症状のコントロールに貢献できる薬剤としての評価を頂いています。この度の投与期間制限解除により、更に多くの喘息患者さんの喘息症状のコントロールとQOLの向上に貢献できるものと考えております。

杏林製薬(株)は、今後も重点領域のひとつである呼吸器領域の製品ラインナップの拡充を図り、最新の情報提供を継続的に行うことにより、患者さんの治療に一層の貢献をまいります。

なお、当該製品の売上は2014年11月4日公表の2015年3月期の売上予想に織り込んでいます。

以上

### (新製品情報)

1. 製品名 :「フルティフォーム®50 エアゾール 120 吸入用」、「フルティフォーム®125 エアゾール 120 吸入用」
2. 一般名 :フルチカゾンプロピオン酸エステル/ホルモテロールフマル酸塩水和物
3. 効能・効果 :気管支喘息(吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入 $\beta_2$ 刺激剤の併用が必要な場合)
4. 用法・用量 :通常、成人には、フルティフォーム 50 エアゾール(フルチカゾンプロピオン酸エステルとして $50\mu\text{g}$ 及びホルモテロールフマル酸塩水和物として $5\mu\text{g}$ )を1回2吸入、1日2回投与する。  
なお、症状に応じてフルティフォーム 125 エアゾール(フルチカゾンプロピオン酸エステルとして $125\mu\text{g}$ 及びホルモテロールフマル酸塩水和物として $5\mu\text{g}$ )を1回2~4吸入、1日2回投与する。
5. 薬価 :5,780.70円(フルティフォーム®50 エアゾール 120 吸入用)  
6,759.10円(フルティフォーム®125 エアゾール 120 吸入用)
6. 薬価収載日 :2014年11月28日
7. 発売日 :2014年12月1日

(新製品写真)

